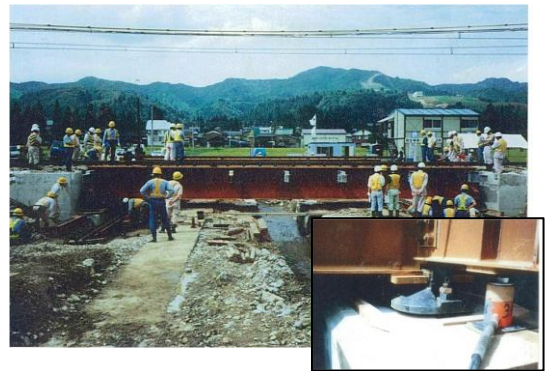


アルファテック110 (S/W)

アルファテック110はコンクリートと鋼材の双方に優れた接着性を示す高強度なエポキシグラウトです。速硬性エポキシ樹脂に特殊骨材を配合することにより、硬化時の発熱抑制と収縮を低減した流動性グラウト材として工期短縮を要求される橋梁沓座、クレーンレール、鋼構造物や機械装置のグラウトなどに適しています。



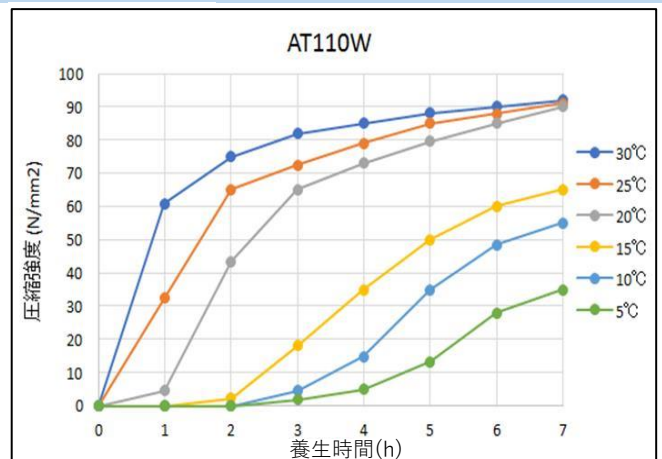
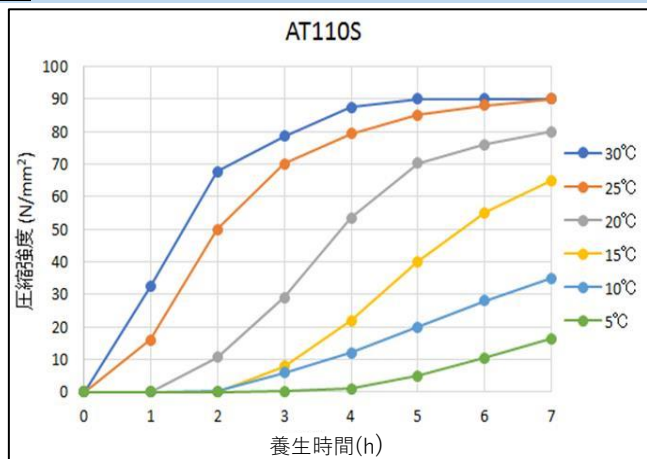
主な特徴

- **高強度** 高い圧縮・曲げ・引張・接着強度と繰り返し衝撃荷重に優れた性能を示します。
- **速硬性** 短時間でコンクリート以上の高い強度が得られます。
- **低収縮** 硬化時の発熱が低く、硬化収縮値は極僅かです。
- **耐久性** 耐水、耐油、耐薬品性能に優れ、鋼材の防錆やコンクリートの劣化防止に優れた効果を発揮します。

主な用途

- 橋梁沓座、クレーンレール、鋼構造物のグラウトおよびセメントグラウトの改修。
- エンジン、コンプレッサ、ポンプ、鋳造プレス、圧延機など、衝撃荷重の高い機械装置のベース・アンカーグラウトおよびセメントグラウトの改修。

強度発現



テクニカルデータ

未硬化物の性状 (23°C)

	アルファテック110S (夏用)			アルファテック110W (冬用)		
	主剤	硬化剤	骨材	主剤	硬化剤	骨材
主成分	変性エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン	特殊無機骨材	変性エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン	特殊無機骨材
外観色	透明色	淡黄色	灰色	透明色	淡黄色	灰色
外観(混合)	灰色			灰色		
混合比(重量)	100	40	—	100	46	—
混合比(重量)	1(樹脂)		5.85(骨材)	1(樹脂)		5.85(骨材)
比重	2.0±0.1			2.0±0.1		
可使時間	25分			15分		

硬化物の性状					
試験項目	単位	試験方法	養生条件	物性値	
				アルファテック110S	アルファテック110W
圧縮強度	N/mm ²	JIS A 6024	23°C×3時間	30	60
			23°C×4時間	50	70
			23°C×24時間	80	80
			23°C×7日	90	90
圧縮弾性率	N/mm ²	JIS K 7181	23°C×7日	10000	10000
曲げ強度	N/mm ²	JIS K 7171	23°C×7日	30	30
接着強さ	N/mm ²	JIS A 6024	23°C×7日	6.0 CF	6.0 CF
引張接着強度 (鋼材相互)	N/mm ²	AK9601	23°C×7日	15 COF	10 COF
線収縮率	mm/mm	ASTM D 2566	23°C×7日	0.00048	0.0005
熱膨張係数	mm/mm/°C	ASTM C 531	23°C×7日	0.000049	0.00005
硬度	ショアD	JIS K 7215	23°C×7日	80	80

※CF:コンクリート破壊 COF:接着剤破壊 ※AK9601は社内規格
 ※本記載の物性は当社研究室で採取した代表結果であり、保証値ではありません。

容器形態

	アルファテック110S 22.25kg/11.0Lセット	アルファテック110W 22.25kg/11.0Lセット	
主剤	2.3kg	2.2kg	(ペール缶)
硬化剤	0.95kg	1.05kg	(プラスチックボトル)
骨材(001)	19.0kg×1袋	19.0kg×1袋	(防湿紙袋)

使用方法

- ①施工面は研り・清掃によって、脆弱部・油分・粉塵等を除去して下さい。
- ②型枠を設置し、内面には剥離材を十分に塗布して下さい。また型枠の継目や基礎との隙間にはエポキシパテでシールし、グラウトが漏れないようにして下さい。
- ③主剤ペール缶に硬化剤を全量入れ、空気の巻き込みの無いように注意しながらハンドミキサーを用いて均一になるまで混合して下さい。(1~2分)
- ④続けて、ミキサーを回しながら骨材を徐々に投入し、すべての骨材が樹脂で覆われるまで十分に混練りして下さい。(1~2分)
(小分けして使用する時は、主剤・硬化剤・骨材の混合比を守って下さい。)
- ⑤グラウトの打設は迅速に行い、自重で充填する方法によって一方から他方に流出するまで連続して行って下さい。(本製品は硬化速度が早いいため注意して下さい)
- ⑥混合時のグラウトの温度は施工性に影響します。夏期は打設後硬化するまで直射日光に当たらないように覆いをして下さい。寒冷期では暖かい場所に保管してください。

【施工時の温度目安はS(夏用)15°C以上、W(冬用)5°C~20°Cです】

* 施工要領書を参照下さい。

※製品改良のため、予告なく記載事項を変更することがあります。

注意事項

- ・直接皮膚に接触すると、カブレを生じることがありますので、取り扱いに注意して下さい。
- ・取り扱いには保護具(保護メガネ、ゴム手袋、マスク等)を着用し、換気を充分に行ってください。
- ・樹脂が皮膚に付着した場合は速やかに拭き取り、石鹸水等でよく洗い流して下さい。
- ・目に入った場合は多量の水で洗浄し、医師の診察を受けて下さい。
- ・使用にあたっては、SDSをお読みください。

アルファ工業株式会社
ALPHA KOGYO KK

横浜本社 〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-1-51 TEL:045-500-0500 FAX:045-500-0550
 URL: <http://www.alpha-kogyo.com> / E-mail: alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp
 1-1-51 SUEHIRO-CHO, TSURUMI-KU, YOKOHAMA, 230-0045 JAPAN
 神戸事業所 〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通6-3-3 TEL:078-681-7051 FAX:078-671-2282
 6-3-3 ASHIHARATOURI, HYOGO-KU, KOUBE-SI, 652-0082 JAPAN